

第4回「大阪・関西万博」とくしま拳県一致協議会

日 時 令和5年11月22日（水）
15:00～16:00
場 所 徳島県庁10階
大会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 関西パビリオンへの出展内容等について
- (2) 徳島への誘客の取組について
- (3) 万博に向けた協賛制度について
- (4) その他

3 閉 会

【配付資料】

- 資 料 1-1 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けた基礎情報
- 資 料 1-2 関西パビリオンについて
- 資 料 1-3 徳島パビリオンの展示設計の状況について
- 資 料 1-4 2025大阪・関西万博における催事参加について
- 資 料 2 徳島への誘客の取組について
- 資 料 3 万博に向けた協賛制度について
- 参考資料 1 2025年大阪・関西万博と地域活性化について
- 参考資料 2 一般参加催事チラシ

「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会 委員一覧

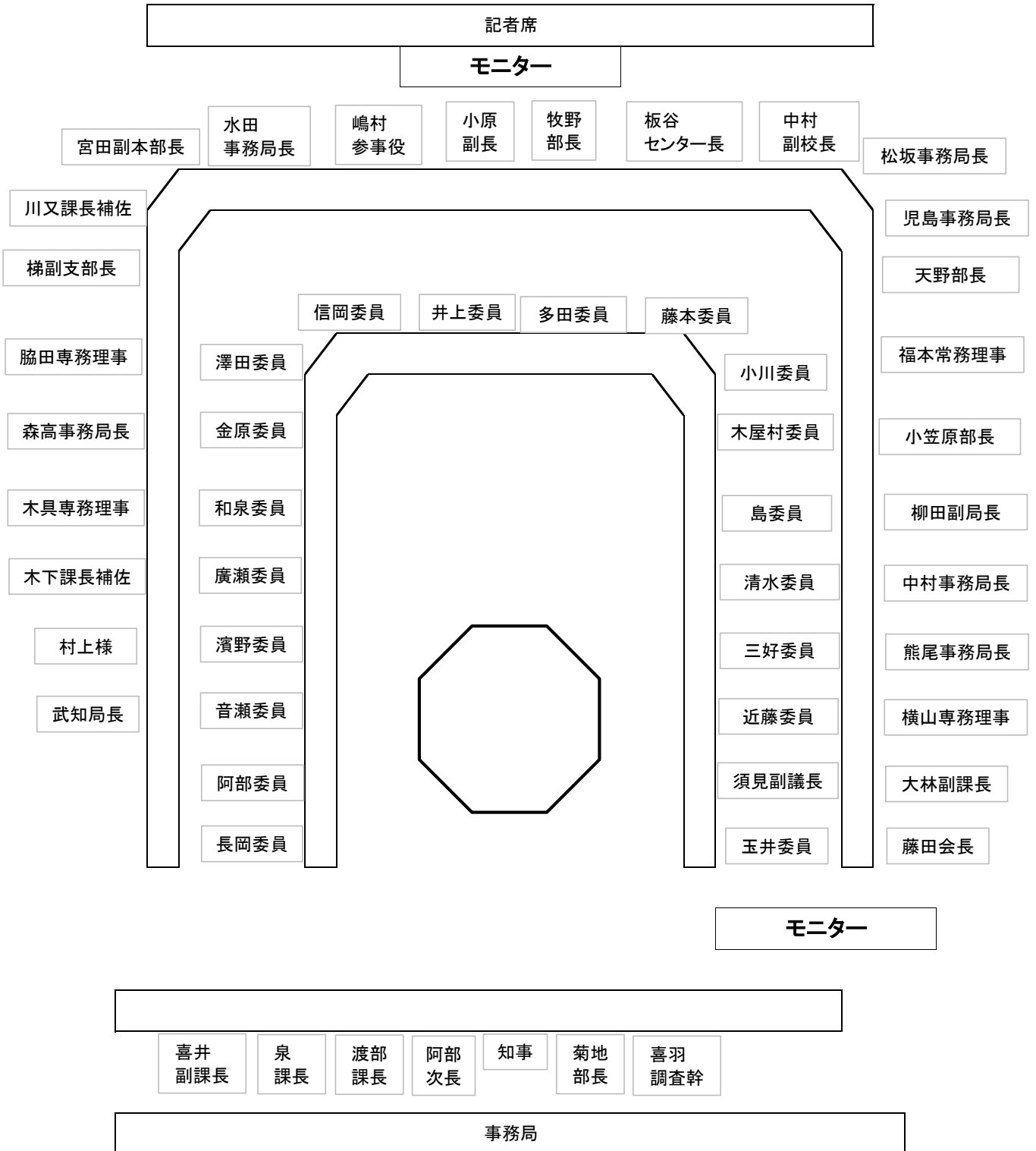
分野	氏名	所属等
産	阿部 和英	徳島県商工会議所連合会 会長
	岡本 富治	徳島県商工会連合会 会長(木下課長補佐)
	布川 徹	徳島県中小企業団体中央会 会長(木具専務理事)
	三木 康弘	徳島経済同友会 代表幹事(森高事務局長)
	林 香与子	徳島県経営者協会 会長(脇田専務理事)
	島 隆寛	徳島ニュービジネス協議会 会長(村上様)
	音瀬 直輝	徳島青年会議所 理事長
	芝野 光	日本旅館協会徳島県支部 支部長(梯副支部長)
	藤岡 成輝	徳島県観光協会 理事長(川又課長補佐)
	濱野 正裕	徳島県物産協会 会長
	廣瀬 弘享	日本旅行業協会中四国支部徳島地区委員会 委員長
	中西 庄次郎	徳島県農業協同組合中央会 会長(欠席)
	坂本 雅彦	全国農業協同組合連合会徳島県本部 県本部長(宮田副本部長)
	寺井 正邇	徳島県農業会議 会長(水田事務局長)
	和泉 隆啓	徳島県森林組合連合会 代表理事会長
	久米 順二	徳島県漁業協同組合連合会 代表理事会長(嶋村参事役)
	金原 克也	徳島県バス協会 会長
	山本 仁志	四国旅客鉄道 徳島企画部長(小原副長)
	澤田 康子	日本航空徳島支店 支店長
	信岡 保久	全日本空輸徳島支店 支店長
井上 篤弘	NTTドコモ四国支社 徳島支店長	
学	河村 保彦	徳島大学 学長(欠席)
	佐古 秀一	鳴門教育大学 学長(牧野企画調整役兼総務部長)
	田村 禎通	徳島文理大学 学長(板谷地域連携センター長)
	松重 和美	四国大学 学長(欠席)
	箕島 弘二	阿南工業高等専門学校 校長(中村副校長)
	大蔵 峰樹	神山まるごと高等専門学校 校長(松坂事務局長)
	多田 博夫	徳島工業短期大学 学長
	藤本 和史	徳島県高等学校長協会 会長
	小川 善弘	徳島県中学校長会 会長
	木屋村 雅信	徳島県小学校長会 会長
官	後藤田 正純	徳島県知事
	岡田 理絵	徳島県議会 議長(須見副議長)
	内藤 佐和子	徳島県市長会 会長(児島事務局長)
	玉井 孝治	徳島県町村会 会長
金	長岡 奨	阿波銀行 代表取締役会長
	板東 豊彦	徳島大正銀行 代表取締役頭取(天野法人推進部長)
労	島 和久	日本労働組合総連合会徳島県連合会 会長
	森本 佳広	徳島県労働者福祉協議会 会長(福本常務理事)
言	池上 治徳	徳島新聞社 理事社長(小笠原総務部長)
	長野 和佳子	NHK徳島放送局 局長(柳田副局長)
	岡元 直	四国放送 代表取締役社長(武知取締役報道制作局長)
有識者	齋藤 義郎	徳島県医師会 会長(中村事務局長)
	松本 侯	徳島県歯科医師会 会長(熊尾事務局長)
	森 恭子	徳島県看護協会 会長(横山専務理事)
	清水 英範	徳島県文化振興財団 理事長
	三好 誠治	徳島県国際交流協会 理事長
	加渡 いづみ	働く女性応援ネットワーク会議 会長(とくしまSDGs未来会議会長)(欠席)
	青木 正繁	徳島県総合計画審議会「未知への挑戦」推進部会(欠席)
近藤 明子	徳島県総合計画審議会「未知への挑戦」推進部会	

オブザーバー

藤田 育美	徳島県婦人団体連合会 会長
三宅 武夫	徳島県老人クラブ連合会 会長(大林長寿いきがい課副課長)
ゲストスピーカー	
泉 克典	関西広域連合本部事務局連携推進課 課長

第4回「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会 配席図

令和5年11月22日(水) 15:00~16:00



第4回「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会 議事概要

1 関西パビリオンへの出展内容等について【報告】

- (1) 徳島パビリオンの展示設計の状況について ＜資料 1-3＞
挙県一致協議会での意見をまとめた基本計画の策定後、
- ・ 学生とのワークショップでのアイデアを展示計画に反映
 - ・ 「サステナブル」等をコンセプトに展示を検討
- (2) 2025 大阪・関西万博における催事参加について ＜資料 1-4＞
・ 「自治体参加催事」「テーマウィーク」の2種出展の希望で調整

2 徳島への誘客の取組について【報告】 ＜資料 2＞

- 挙県一致協議会での意見をまとめた基本計画の策定後、
- ・ 各コンテンツの実証イベント実施(11/11,12六本木ヒルズ)
 - ・ 実証イベントの検証により取組課題の洗い出しを行い、改善策を検討

3 万博に向けた協賛制度について(案)【協議】 ＜資料 3＞

- ・ 事業者、個人からの協賛を募る仕組みを構築

万博本体概要

名称	2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives（いのちを救う） Empowering Lives（いのちに力を与える） Connecting Lives（いのちをつなぐ）
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日（184日間）
想定来場者数	約2,820万人
参加国数	160カ国（2023年11月現在）



画像提供：2025年日本国際博覧会協会

関西パビリオン概要



【出展参加府県】（個別展示）
滋賀県、京都府、兵庫県
和歌山県、鳥取県、徳島県
福井県、三重県
（8府県）

徳島県展示スペース
徳島パビリオン 126㎡

徳島まるごとパビリオン基本計画概要

令和5年3月策定「展示」「誘客」「機運醸成・魅力発信」の3本柱を中心とした取組の基本計画

- **徳島パビリオン出展計画**
 徳島県スペースの展示内容の方向性のとりまとめ
- **徳島まるごとパビリオン（全県展開）計画**
 徳島県全体への誘客の取組の方向性のとりまとめ
- **機運醸成・魅力発信計画**
 県民参加や情報発信の取組をとりまとめ



パビリオン内の各展示

滋賀県ゾーン

～Mother Lakeアドベンチャー～

- 「滋賀まるごと体感映像」!!
- 潜水艇による琵琶湖の水中探索
- 滋賀の魅力を見つけ出し、自分だけの「滋賀コレクション」を完成!

三重県ゾーン

～日本のこころの原点～

- 三重県の豊かな自然や食など「美し国みえ」の魅力をエンタテイメント型演出で体感
- 三重県の魅力と出会い、魅力を知り、三重県へ旅立つストーリーで展示を展開

**大関西広場
(関西広域連合ゾーン)**

～関西の歴史・文化の魅力を発信～

- 関西全体を紹介する映像展示
- 府県市民参加型コンテンツ
- WEBパビリオンと連動した演山

和歌山県ゾーン

～和歌山百景～

- 神話の時代から続く和歌山県の精神文化から生まれた魅力を映像・舞台・食によって発信
- 紀伊山地の巨木を彷彿とさせる映像タワー「トーテム」では「和歌山百景」をアートで表現

徳島県ゾーン

～万博は「ゲートウェイ」、徳島「まるごとパビリオン」～

- 未来技術による伝統文化の紹介や「徳島への旅」の設計
- 世界初リアルタイムVSR観光で徳島の「今」を体感
- 360°8Kシアターによるタイムトラベル

福井県ゾーン

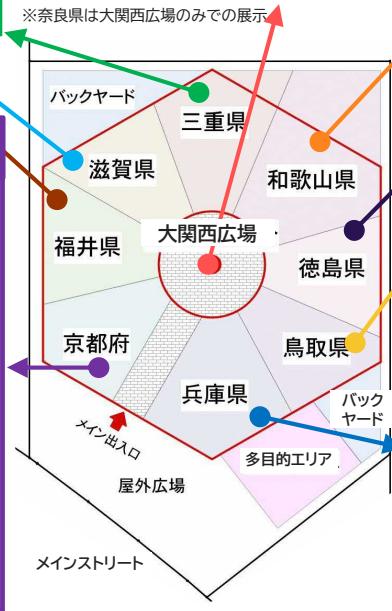
～「恐竜王国 福井」を体感～

- 時空を超えたレイヤー体験
- 恐竜の繁栄と絶滅から未来を見つめる全天周型映像空間

京都府ゾーン

～一緒につくろう、京都の未来～

- 「文化・環境」、「産業」、「観光」、「地域」の4つのテーマで一定期間での入替も視野に入れた企画
- 画 若い世代を中心に府民や府内企業等の活力や創造力を最大限活用



兵庫県ゾーン

～HYOGO ミライバス～

- 過去から未来の時空を超えるミライバスに乗って、ひょうごフィールドパビリオンをはじめとする兵庫の多彩な魅力を体感
- 全天周スクリーンでアトラクション型映像を体験できるシアター空間

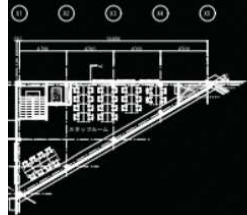
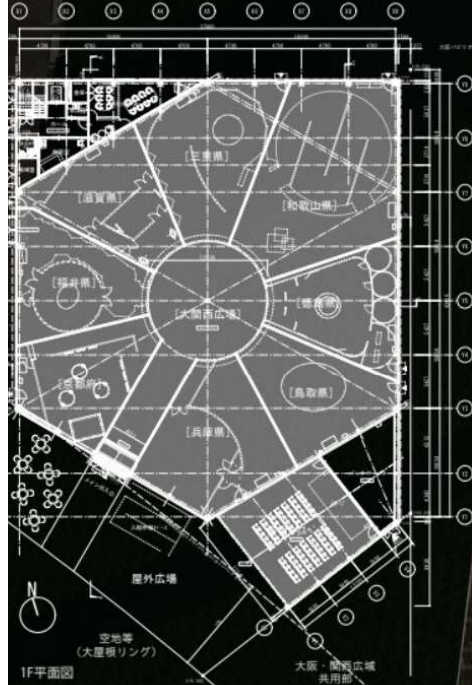
鳥取県ゾーン

～鳥取魅力名探偵！ 誰もが楽しめる記憶に残る体験～

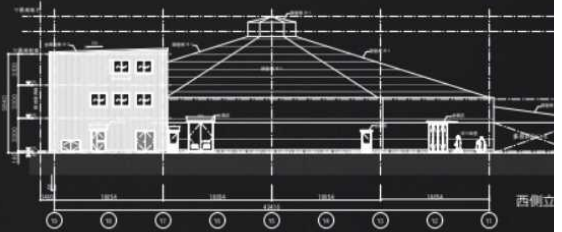
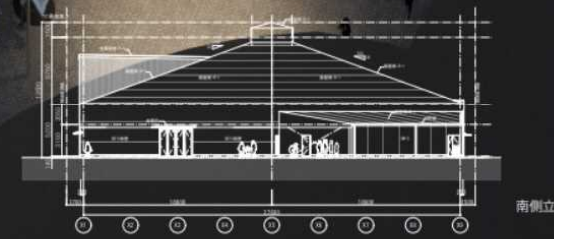
- まんが王国とっとりを世界にPR!
- 「自然」「食」「文化」を無限砂丘で体験・発見!

KANSAI PAVILION 2025

資料 1 - 2



テーマ:いのち輝く関西悠久の歴史と現在
出展参加でめざすもの:
「地域に息づく「いのち」と未来へと続く「いのち」の発信」
「関西各地へのゲートウェイ」
出展参加府県:
滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三
建設地:大阪市此花区夢洲中一丁目-1-20
主要用途:展示場
敷地面積:2453.01㎡
構造:鉄骨造
建築面積:1656.81㎡
延べ床面積:1877.17㎡
平屋建 一部3階建
最高高さ:13.59m



1 大阪・関西万博 関西パビリオン概要

名称	関西パビリオン
テーマ	いのち輝く関西悠久の歴史と現在
めざすもの	地域に息づく「いのち」と未来へと続く「いのち」の発信、関西各地へのゲートウェイ
位置	東通り北側 ※位置図参照
出展主体	関西広域連合
参加府県	関西広域連合各府県と連携団体（大阪府除く） 滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県

パビリオンの特徴

- ・ 関西各府県が趣向を凝らした展示で競演。府県毎のテイストの違いを楽しんで頂けます。
- ・ 万博に来られた方が、ここから直接、関西の各地の周遊観光に向かうことを目指しています。
- ・ パビリオンとWEBパビリオンは同格の存在として展示を担います。
さらにWEBパビリオンで募集し収集した映像は会場のパビリオンでも活用します。
- ・ WEBカメラによる人流把握、顔認証による鍵管理、ロボットを活用した入場誘導や多言語対応等で現時点での最新技術を採用したパビリオン運営を実施します。

パビリオンのスペック

- ・ 敷地面積：2453.01㎡ ・ 延床面積：1877.17㎡
 - ・ 設計施工：太陽工業株式会社 ・ 竣工予定：2024年秋
 - ・ 構造：鉄骨造、地上3階建、高さ13.59m
 - ・ 屋根：膜、ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き、陸屋根（合成スラブ） ・ 外壁：膜、金属サイディング
- 【展示面積】 関西全体(大関西広場他) 166㎡、多目的広場130㎡、
府県個別展示 福井県126㎡、三重県160㎡、滋賀県126㎡、京都府126㎡、兵庫県160㎡、
和歌山県251㎡、鳥取県126㎡、徳島県126㎡

2 関西パビリオン 位置図



3 関西パビリオン 大関西広場イメージパース



センターサークル（昼）



センターサークル（夜）



エントランスゾーン

※現時点での検討案であり、
令和5年度末に
展示プラン策定予定

基本計画 (R5.3)

「S (sustainable)-TRIP」をコンセプトに、先端技術を活用し、徳島の伝統から現在、「サステナブルな未来」を表現



基本設計において検討

【ソフト面】

- ・ 体験メッセージ・空間デザイン
- ・ 運用面 (待機列・動線整理)

【ハード面】

- ・ ユニバーサルデザインに配慮した空間・動線
- ・ スペース利用 (バックヤード・機材)
- ・ 設備面 (電力・照明・音声・ネット環境・空調)

基本設計進める上での考え方

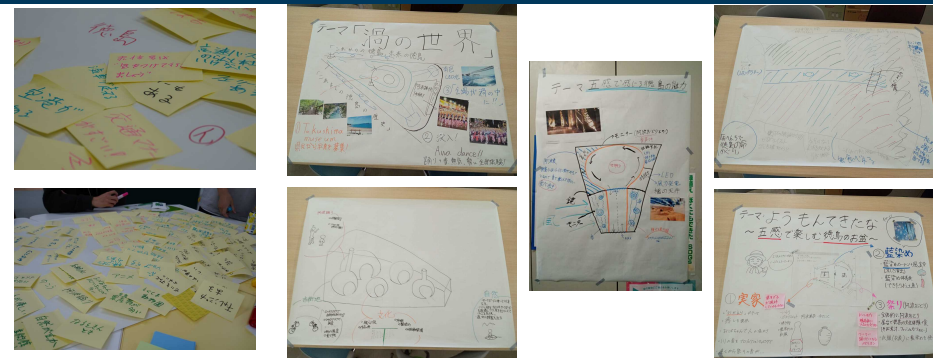
【万博を県民の舞台へ】

- ・ 徳島発の技術、工芸 (LED、阿波藍、木工など) を活用
- ・ 子ども、学生等若い世代による展示パーツ制作など参加型パビリオンに
- ・ 万博後は展示物をリユースし、県内施設での活用や巡回展示などレガシーとして展開

【万博を徳島の未来へ紡ぐ】“学生と知事”によるワークショップでの展示アイデア

【学生の皆さんの意見】

- ・ 五感で感じる (風、におい)
- ・ 長時間滞在で疲れた人のやすらぎ空間に (“実家”感、癒やし)
- ・ 渦の中をイメージさせる会場
- ・ 伝統 (これまで) と未来 (これから) を表現
- ・ 県民参加型 (募集した写真の展示)
- ・ 藍染カーテン (涼を感じる)
- ・ 音 (祭り、川の流れ)
- ・ 阿波おどり (踊りたくなるパビリオン)
- ・ SDGs (ゼロウェイストなど)



スペース設計のキーとなる要素

「藍色」を中心とした青系をキーカラーに



「伝統工芸」をデザインモチーフに

木工 和紙 阿波藍 etc.



スペース全体を展示物として捉え、手触りや匂いを体感

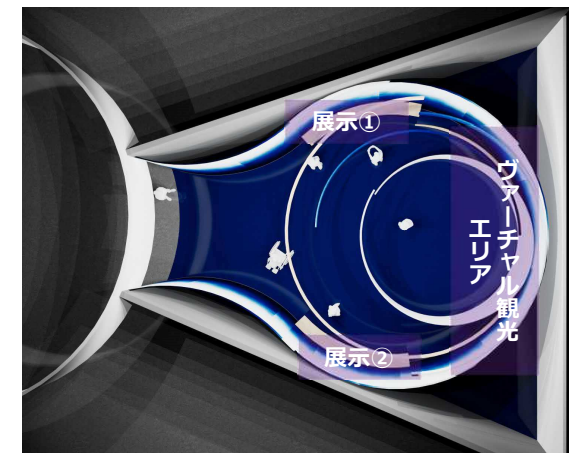
ヴァーチャル観光を主たる体験コンテンツに



没入型映像による視覚と音で観光資源の印象を強く持ち帰る

現在進行中の計画

体験の軸を徳島の“サステナブル”“ナチュラル”“スピリチュアル”とし、阿波藍で染められた空間の中央に、「伝統から紡ぐ未来」[鳴門の渦潮]をイメージさせる象徴的な伝統工芸による造作を設置。内部にはヴァーチャル観光シアターを備え、壁面やオブジェ周囲にはデザインを共通にした展示スペースを設ける。オブジェを中心にして 緩やかな導線を作ることで海・川の水流をイメージした表現。



2025大阪・関西万博における催事参加について

<資料1-4>



ギャラリー

- ・ 中規模展示場
- ・ 100~300㎡ (屋内外)
- ・ 物販(飲食以外)可、飲食不可

【徳島県】

- ①自治体参加催事
- ②テーマウィーク の2種を
4・5月頃の出展希望で調整中

屋外イベント広場

- ・ 約1万人収容可能(立見含)
- ・ 屋根付きステージ
- ・ 物販、飲食ともに可

小規模ステージ(4か所)

- ・ 約50㎡(屋根・小楽屋付)
- ・ 物販不可、飲食可

メッセ

- ・ テーマウィークの主会場
- ・ 約4,000㎡
(180×6区画×2面)
- ・ 物販、飲食ともに可

日本伝統文化エリア

- ・ 屋外小舞台
- ・ 1階展示場(350㎡)
- ・ 物販(飲食以外)不可
飲食可

大催事場

- ・ センター
ステージ形式
大型円形劇場
- ・ 約2,000席
- ・ 物販(飲食以外)可
飲食不可

徳島への誘客の取組について

2025大阪・関西万博に向けた 徳島「まるごとパビリオン」 今後の方向性（案）について

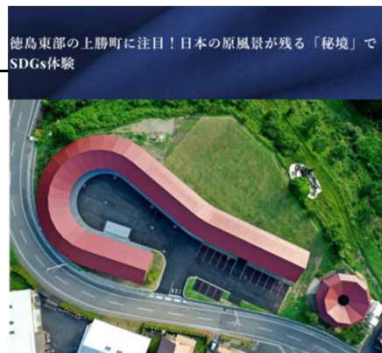
2023年11月22日（水）

第4回「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会

1. 徳島まるごとパビリオンとは

徳島まるごとパビリオン基本計画（2023.03策定）

<コンセプト>
万博はゲートウェイ徳島まるごとパビリオン
～県民が参画し、県民が創る万博～

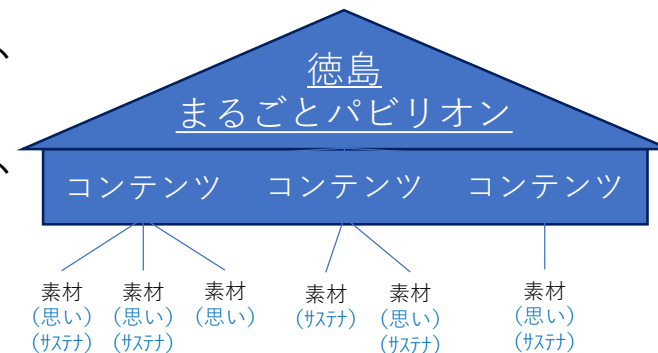


<テーマ>

多様な人々をSDGsでおもてなしする
「お接待文化・徳島」をまるごと体感

徳島まるごとパビリオンとは、

徳島県内にある観光地・施設、イベント、県産品、取組みのうち、
地域で活動する方々が主体的に発信したいとの思いを持った素材、
サステナブルなストーリーが付与された素材を盛り込み、
地域とともに創り上げるコンテンツが存在する徳島県のこと。



2. 徳島まるごとパビリオンの目指す方向性（良いレガシーの創出）

県民が参画し、県民が創る万博

- ◇市町村やDMOなど、地域で活動する各主体が、国内外の人々へ
発信したいとの思い（シビックプライド）を持った地域の魅力（素材）を収集。
 - ◇収集した素材をもとに地域と協働し、コンテンツラインナップを策定。
 - ◆県、市町村、DMO、観光協会などのHPをはじめ様々なチャンネルを通じて、
万博前～期間中～万博後において、積極的に情報を発信。
 - ◆特に、2025大阪・関西万博会場における「徳島パビリオン」と連動し、
地域の方から徳島パビリオン来場者（2,300人/日×184日）に対して、
地域の魅力を直接発信（リアル／オンラインでのセールストーク）。
- ⇒万博を通じて、セールストークを繰り返し実践することで、
地域のセールス力の向上、シビックプライドの向上を目指す。



まるごとパビリオンレガシー

SDGsでおもてなし

万博を契機とした中長期的な誘客へ

◇策定するコンテンツへ、サステナブルなストーリーを付与。

◆コンテンツ全体を共通ストーリーの下に発信することで、
徳島の新たな価値（サステナブルツーリズム先進地）を目指す。

3. 地域の魅力（素材）収集

(1) 市町村

- ◆ 53 素材
- ◆ 全市町村を個別訪問し、SDGs又は万博テーマに沿った素材を収集。
- ◆ 訪問：令和5年6月13日～27日

(3) 県関係課

- ◆ 47 素材
- ◆ 市町村及びDMOからの提案素材・コンテンツをフォローするため、万博を契機として、発信すべきと考える素材を収集。
- ◆ 収集：令和5年7月18日～8月4日

(2) DMO

- ◆ 58 素材
- ◆ EXPO2025関西観光推進協議会（事務局：関西観光本部）が推進する「万博プラス関西観光推進事業」への提出候補コンテンツから収集。
- ◆ 訪問：令和5年6月12日～15日

合計 158 素材



4-1. コンテンツラインナップの策定（モデルコンテンツの策定）

Feel! Our Awa TOUR #04

他には無い、上質なおもてなしと、エクスペリエンス！
心地いい徳島、プレミアムな阿波の旅

万博はゲートウェイ、徳島まるごとパビリオン

FEEL! AWA EXPERIENCE 特別な体験で徳島を感じる旅



「他には無い上質なおもてなしとエクスペリエンス。」

見る者を圧倒する大自然が生み出す渾身の絶景「阿波の瀧洞」。そのすぐそばには早島に咲き開かれた穏やかな水鏡で初心者にクルージングや釣りを楽しむ「ウツノ海」。そのウツノ海を山の上から望下する素晴らしいアングルをカメラ・カメラリッジで撮影を楽しむツアーも開催。ウツノ海の夜釣り体験で釣った魚をランチで味わいます。宮野川が青い阿波の温泉文化体験を通して、阿波人影響深遠、阿波踊り、徳島の人々おもてなしの文化を堪能するためのパークホッピングで紹介します。徳島が育んだ歴史文化と大自然の魅力を堪能できるコースです。

SCHEDULE スケジュール

DAY 1

- 午前 阿波高野または徳島阿波おどり聖地から車で阿波門へ移動
- 午後 STUDIO2で徳島体験 大塚国際美術館
- 昼食 大塚国際美術館 昼食/お土産
- 午後 阿波高野 阿波おどり体験
- 夕方 阿波おどり体験
- 夜間 阿波おどり体験

DAY 2

- 午前 阿波おどり体験 阿波おどり体験
- 午後 阿波おどり体験 阿波おどり体験
- 夕方 阿波おどり体験
- 夜間 阿波おどり体験

DAY 3

- 午前 阿波おどり体験 阿波おどり体験
- 午後 阿波おどり体験 阿波おどり体験
- 夕方 阿波おどり体験
- 夜間 阿波おどり体験

PICKUP CONTENTS コンテンツの魅力

NATURE & HERITAGE

STUDIO N2 鑑賞体験 / 大谷焼 陶芸体験

ART & CULTURE

FOOD & DRINK

CULTURE

阿波 OUR SPIRITS

TEL: 089-400-8560
 営業 10時～16時（日曜祭日休館）
 休館 祭日・年末年始
<http://www.awa-travel.jp>

Feel! Our Awa TOUR #05

日本遺産でつながる徳島 **阿波徳島で、スピリチュアルなお遍路体験**

万博はゲートウェイ、徳島まるごとパビリオン

FEEL! OHENRO SPIRITS 阿波徳島で徳島を感じる旅



「阿波の足跡を辿る、お遍路。」

SCHEDULE スケジュール

1泊2日(車でのお遍路)

- 午前 阿波高野または徳島阿波おどり聖地から車で阿波門へ移動
- 午後 阿波高野 阿波おどり体験
- 夕方 阿波おどり体験
- 夜間 阿波おどり体験

日帰りコース(バイクでお遍路)

- 午前 阿波高野または徳島阿波おどり聖地から車で阿波門へ移動
- 午後 阿波高野 阿波おどり体験
- 夕方 阿波おどり体験
- 夜間 阿波おどり体験

NATURE & HERITAGE

ART & CULTURE

FOOD & DRINK

CULTURE

阿波 OUR SPIRITS

TEL: 089-400-8560
 営業 10時～16時（日曜祭日休館）
 休館 祭日・年末年始
<http://www.awa-travel.jp>



11/11-12六本木ヒルズ

4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）

策定したモデルコンテンツを基に、「まるごとパビリオン」として展開するコンテンツの魅力的かつ効果的な情報発信のあり方について、地域で活動する方々の参画の下に実証するとともに、首都圏における徳島の魅力発信、万博PRを実施。

TOKUSHIMA ROPPONGI

Feel 阿波 OUR SPIRITS

Sustainable Omatsuri Nature Osettai
人・自然・文化と共生する
徳島スピリッツの心地よさを体感しよう

11.11 Sat 11.12 Sun
OPEN 11:00 - CLOSE 20:00
六本木ヒルズアリーナ 大屋根プラザ

Feel 阿波 OUR SPIRITS

阿波の国・徳島を満喫できるステージや体験コンテンツが盛りだくさん



SCHEDULE

	11/11 Sat	11/12 Sun
11:00	阿波おどり演舞	阿波おどり演舞
11:30	オンライン中継 (海陽町マリンスタム)	オンライン中継 (三好市 海陽のかがやき橋)
12:00	徳島PRステージ (海陽町)	徳島PRステージ (三好市)
12:30	STU48ステージ	前園真聖トークショー
13:00	阿波おどり演舞 (STU48参加)	阿波おどり演舞 (MCとして前園氏参加)
13:30	万博PRステージ	万博PRステージ
14:00		
14:30	オンライン中継 (上野町ゼロウェイストセンター)	山小屋ストーリーーズ トークショー
15:00	阿波おどり演舞	阿波おどり演舞
15:30	阿波おどり演舞 歩き	オンライン中継 (三好市 海陽町)
16:00	六本木たちきゆう	
16:30		阿波おどり演舞 歩き



01 様々なイベントと特別ゲストを迎えてメインステージを盛り上げます!!

11/11 Sat GUEST
STU48
谷口 茉妃菜 徳島県出身
内海聖音 × 尾崎 智恵子 × 金屋 雅 × 谷口 茉妃菜 × 福田 来生 × 立仙 百佳

11/12 Sun GUEST
元サッカー日本代表
前園 真聖
トークショー

日本百名山「剣山」の魅力を発信!

オンラインで繋いで現地の魅力を発信!

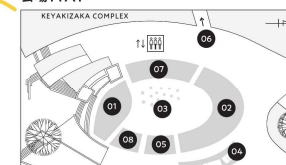
11/11 Sat
海陽町 11:30 - 11:45
上野町 14:30 - 14:45

11/12 Sun
かずら橋 11:30 - 11:45
落合集落 15:30 - 15:45

山小屋ストーリーーズ
11/12 Sun 14:30
矢部 華恵 × 秋津 優美 × 新野 拓也 (剣山ヒュウタカラZOOM参加)

山小屋ストーリーーズ
パーソナルライブ
矢部 華恵

会場MAP



Feel! Sustainable Omatsuri Nature Osettai



02 徳島のサステナブル、自然、精神文化、伝統文化を一緒に体験!!

徳島を一度に体験! 監製めでオリジナル手ぬぐいを作成したり、ごみの分別を学びながらゼロ・ウェイストに貢献したり、四国道路の魅力を感じるお砂踏み体験したり、人・自然・文化と共生する徳島スピリッツの心地よさに触れてみよう!

03 パーチャル徳島観光ブース

大阪・関西万博の徳島ブースで展開する「パーチャル観光」を先行体験出来ます。六本木から徳島の「命」を体感してください。

06 サステナブルな「徳島SDGsマルシェ」写真家・大杉隼平写真展 大杉隼平が撮る徳島の食ストーリー

Grandハイアット東京のレストランで、徳島県産食材を使った「徳島フェア」を11月まで開催予定です。併せて、11月10日、11日にはホテルフレンチキッチンにおいて特別ディナーイベントを開催。



03 六本木たちきゆう
11/11 Sat 16:00-20:00
徳島の地産やワインなど、お酒に合う徳島の食材を使った料理と一緒に楽しみください。

04 徳島キッチンカー
徳島県キッチンカー協会から、キッチンカー3台が会場に駆けつけます。

05 万博PRブース
【公社】2025年日本国際博覧会協会のPRブースには、大阪・関西万博公式キャラクターの「ミヤコミヤク」が登場します。

07 徳島県観光・徳島物産紹介ブース
「ここいい! 徳島」をテーマにした、徳島の魅力あふれる観光ブース。徳島ならではの、すだち、なると、なると、備前わかめ等、人気商品の販売も実施します。

4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）

実施プログラムと参画者（※11/11未明の突風被害により、一部日程内容を変更して実施）

◆ステージイベント ※徳島とのオンライン中継（上勝町）中止、海陽町はマルシェでオンライン中継実施
徳島とのオンライン中継・地域PRステージ（三好市、海陽町）、阿波おどり（高円寺阿波おどり連）、
山小屋ストーリーズ公開収録（オンライン出演：剣山ヒュッテ）、万博PRステージ（博覧会協会）、
前園真聖トークショー（NHK番組で徳島を自転車旅）、STU48（徳島出身 谷口茉妃菜）

◆体験プログラム ※藍染体験（藍染工芸館）中止

VSR体験、ゼロ・ウェイスト体験（上勝町）、お遍路砂踏み体験（四国八十八ヶ所霊場会）、
たちきゅうイベント（本家松浦酒造場、Natan 葡萄酒醸造所、阿波や壱兆）

◆魅力発信ブース

観光PRブース（3 DMO・観光政策課）、物産PRブース（県物産協会、東京本部）

◆マルシェ（小松島市、勝浦町、海陽町、松茂町、つるぎ町）

◆キッチンカー（徳島県キッチンカー協会所属3キッチンカー）

◆徳島の食の背景を伝える写真展（大杉隼平氏）

◆グランドハイアット東京との連携イベント（グランドグルメトリップ～徳島～）

都内一流ホテルでの県産食材を使った

特別ディナーイベント（11/10-11）、徳島フェア（11/1-30、5つのレストランで開催）

4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）



地域で活動する人々が
オンラインやリアルで出演し、
地域の魅力を来場者へ直接PR。

⇒シビックプライドに基づいた
心に響く魅力発信！

4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）



「SDGs」、「サステナブル」をテーマとして各地域の魅力・取組を市町村の職員から来場者へ直接語りかける。

⇒徳島のサステナブル先進地としてのブランドイメージ向上へ！

4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）



会場横のイルミネーションに合わせた
ナイトイベント「たちきゅう」で徳島
の地酒、食を発信、様々な旅行プラン
と併せて「徳島旅・体験クーポン」を提案。

⇒具体的なインセンティブとイメージ
による徳島への旅行意欲を掻き立て！

4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）

徳島に関連するインフルエンサーによる
ステージパフォーマンス、トークショーを開催。

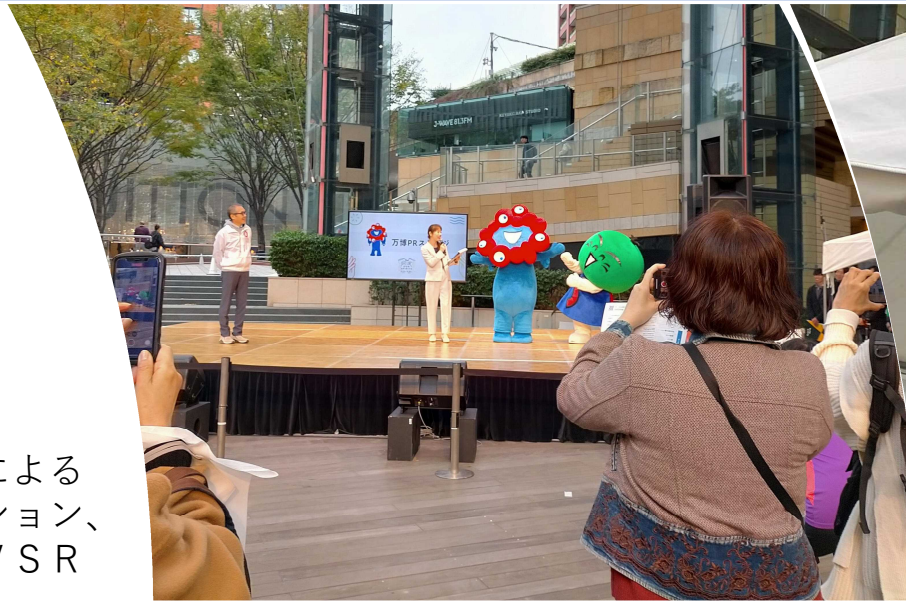
⇒STU48からフィッシュカツをPR後、
四国の右下観光局出展のフィッシュカツに人が殺到！



4-2. コンテンツラインナップの策定（実証イベント（プレプレ万博）の開催）

ミyakumiyakuや新PR動画による大阪・関西万博のプロモーション、徳島パビリオン展示予定のVSRを先行試行。

⇒2025年本番に向けた機運醸成と徳島パビリオンでの展示実証！



4-3. コンテンツラインナップの策定(モデルコンテンツの検証・改善・拡大)

実証イベントでの検証

モデル
コンテンツ



コミュニケーターリサーチ：来場者との対話を通じた、展示コンテンツへの「素の反応」の把握

【STEP.1：簡易研修】
各展示コンテンツ担当のスタッフをコミュニケーター（聞きょうずさん）として研修/育成する。
(2時間程度の簡易な研修で育成可能)



参考：美術館の現役アートコミュニケーターによる大学生への簡易研修の様子

【STEP.2：反応聴取】
各展示コンテンツにコミュニケーターを配置。来場者からの質問を受けたり、来場者がコンテンツを通じて感じたこと、思ったことを自然に引き出す。



【STEP.3：記録/展示】
ひと通り発言を引き出した後で、コミュニケーター自らで来場者の反応を記録。また、体験の一環として、来場者の感想をポストイット等で展示する仕組みも検討。



例：顔ハメパネル写真&感想
(2枚撮影：1枚は展示、1枚はプレゼント)
ゴミ分別体験&感想
(自分のゴミ捨てOKだけと感想を書いてと依頼)

実証イベントでの評価や検証・改善を踏まえ、
2025年に向けて展開するラインナップの
具体的なコンテンツの拡大を図る

市町村・DMO等との
協働

- ◆提案素材のストーリーの深化
- ◆素材間の連携、相乗効果
- ◆受入環境の向上

挙県一致協議会からの
意見を反映

2023年度
まるごとパビリオン
50コンテンツへと拡大

5. 受入環境の向上（観光地等の高付加価値化）

2025年に向けて、まるごとパビリオンの各コンテンツの素材となる観光地等を訪れる旅行者に対して、快適（ストレスフリー）な滞在環境と高い満足度のコンテンツを提供するため、受入環境の向上を図る。

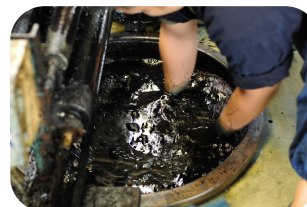
快適な滞在環境の提供

- ◆多言語対応（多言語案内、翻訳ツールなど）
- ◆キャッシュレス決済の導入
- ◆Wi-Fi環境の整備
- ◆バリアフリー化
- ◆アクセス向上 など



高い満足度のコンテンツ提供

- ◆その場所でしかできない体験・食・土産の提供
- ◆新たな知識・教養・価値観の提供
- ◆限定特別公開のような希少価値の提供
- ◆地域の高いホスピタリティ（おもてなし）の向上
- ◆地域の案内ガイドの養成 など



6-1. 情報発信（HPでの発信）

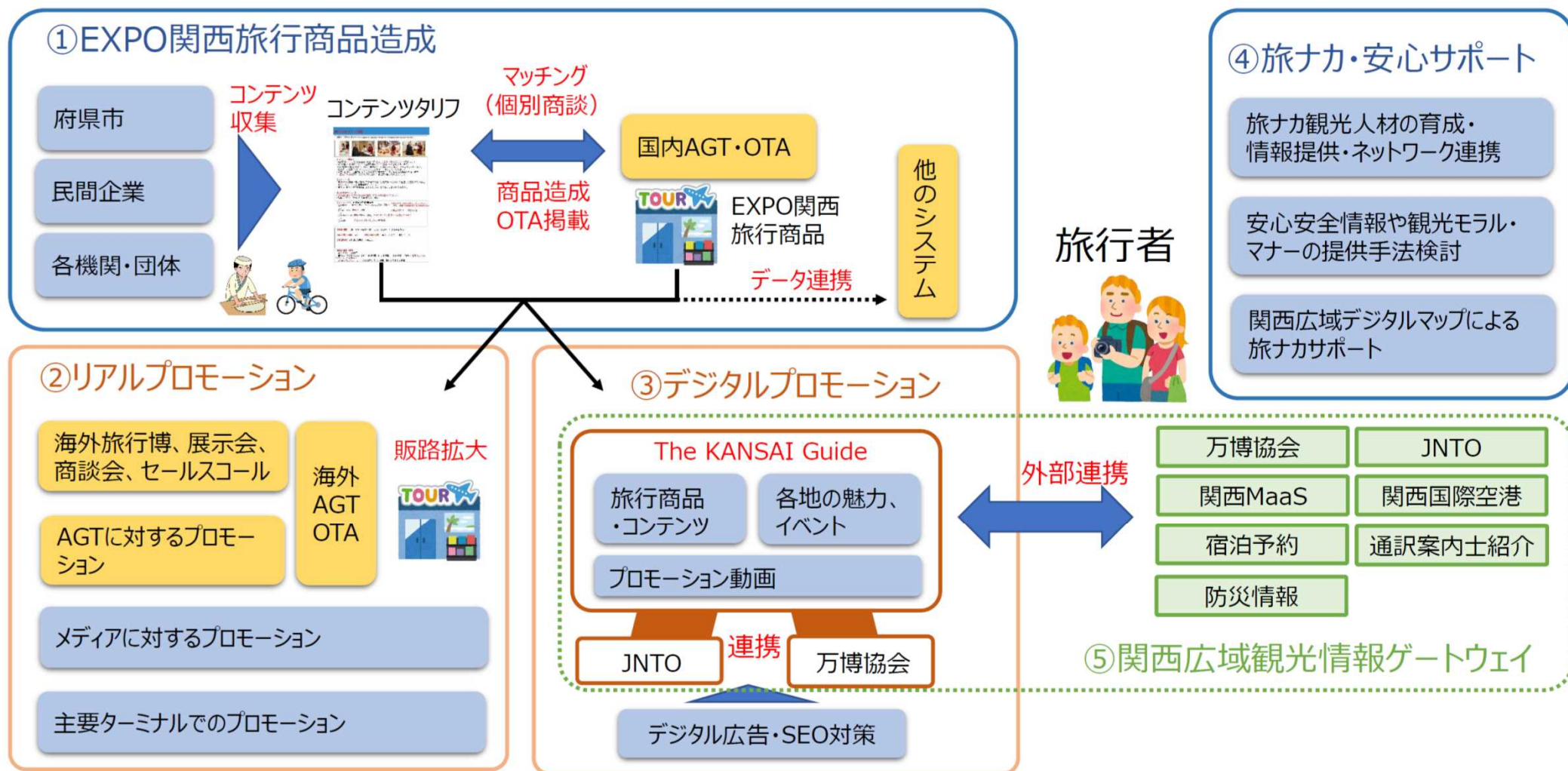
徳島県の万博に向けた取り組みなどの情報を発信する、「徳島『まるごとパビリオン』ポータルサイト」をはじめ、市町村、DMO、観光協会などのHPなど様々なチャンネルを通じて、万博前～期間中～万博後において、情報を発信する。

【徳島「まるごとパビリオン」ポータルサイト】



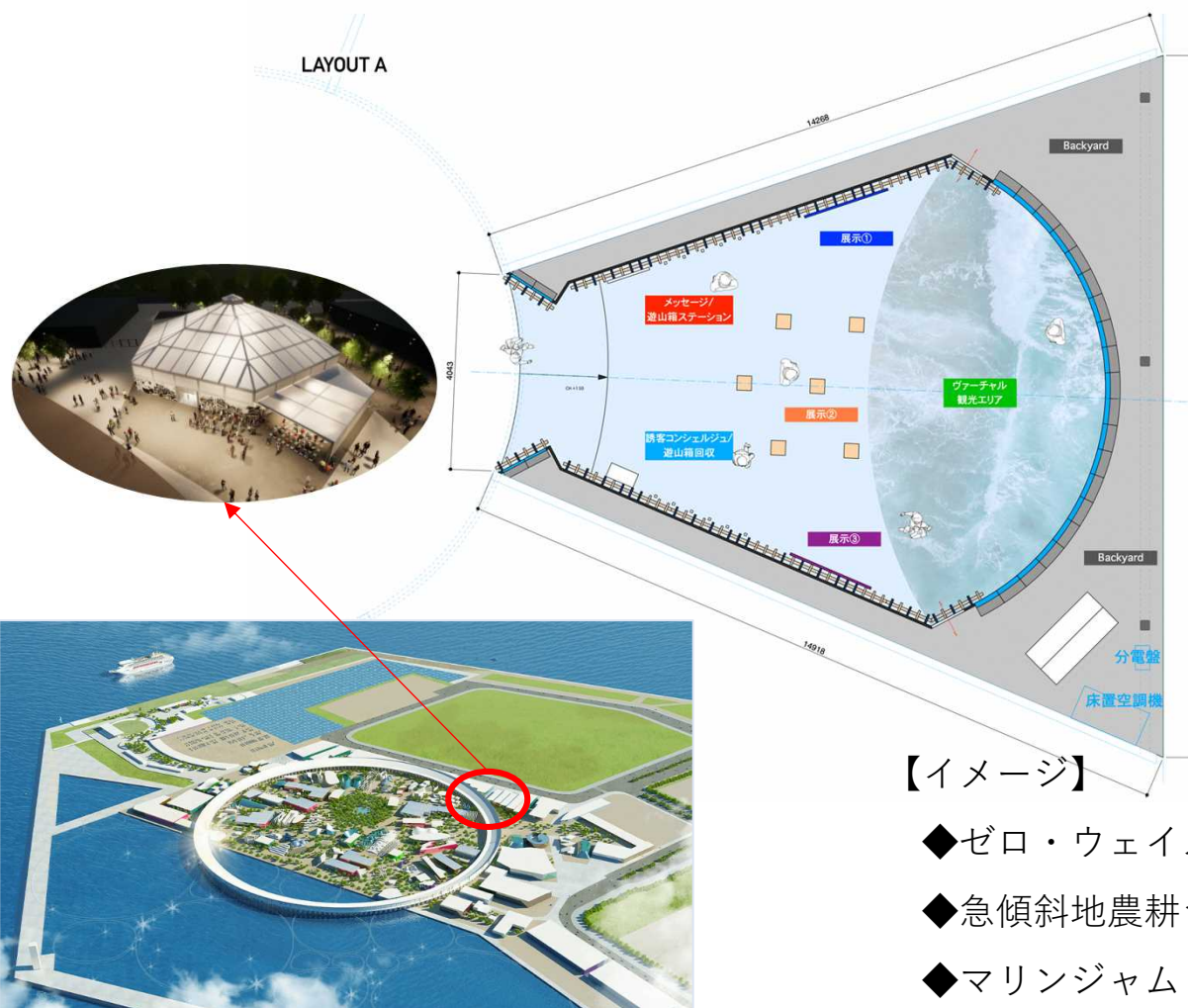
6-2. 情報発信（万博プラス関西観光推進事業）

EXPO2025関西観光推進協議会が推進する以下の取組みに対して、本県のコンテンツを反映する。



6-3. 情報発信（「徳島パビリオン」での発信）

2025大阪・関西万博会場の「徳島パビリオン」において、地域で活動する人から、その地域の魅力を来場者に対して、直接語りかける。



- ◆パビリオン内の映像装置や展示スペースを活用。
- ◆リアルのほか、徳島と会場をオンラインで繋ぎ、地域で活動する方々が出演して魅力を発信。
- ◆展示エリアでは、関連する特産品等を展示。

【イメージ】

- ◆ゼロ・ウェイストセンター×HOTEL WHYスタッフ×45分別のごみ箱
- ◆急傾斜地農耕システム×地域の農家×農産物（雑穀など）
- ◆マリンジャム×海陽町職員×サンゴ・熱帯魚

7. 今後のスケジュール



徳島まるごとパビリオン素材



○…自然
△…食
□…歴史・文化
◇…その他、科学技術等

市町村
DMO
県関係課

61	四注目を集める都市型の運動競技を体験「BMXスクール」
62	有機栽培のいちご狩りを体験できる「観光農園サニースファーム」
63	川でのSUPやバックラフトを体験できる「4corner」
64	阿南市をボタリングで周遊する「すだち阿南」
65	蒲生田岬
66	阿波公方民俗資料館
67	スマート回廊
68	那賀町山のおもちゃ美術館
69	カヌー体験
70	西日本最長のロープウェイで四国八十八箇所第21番札所の太龍寺へ「太龍寺ロープウェイ」
71	那賀町特産・木頭杉の間伐材を活用した「五稜箸作り体験」
72	自然エネルギーや最先端科学を体験しながら学ぶことのできる「川口エネルギーミュージアム」
73	静かな山の中で馬や様々な動物とも触れ合うことのできる乗馬施設「クラブゴルフ」

90	自然の中でジップラインや窯でのピザ焼きを体験できる「椿谷自然体験村」
91	うみがめマリンクルーズ
92	海陽町燐めきの海「世界初！DMV」
93	自ら染めたお守り袋を地元神社で祈禱していただく「お守り染め体験」
94	鉄道とバスの二刀流「DMV（デュアル・モード・ヴァークル）」
95	室戸阿南海岸国定公園を巡る「海中観察船（ブルーマリン）」
96	サーフィン
97	ボディボード
98	藍染め
99	四国最古の禅寺「城満寺」での座禅体験
100	竹ヶ島シーカヤック&SUP体験
101	阿波海南文化村
102	轟の滝
103	浪切不動尊
104	美馬和傘
105	うだつの町並み
106	剣山
107	脇町・吉田郡で道山崩ランチ
108	本藍染体験ランチオンマット作り
109	脇町うだつの町並みボタリングツアー
110	風和里で世界農業遺産ランチ
111	斜面の民の暮らしから知る「自然とともに生きる」～これからの暮らしへのヒラメキ～
112	武家屋敷喜多家～千年の歴史空間で味わう特別郷土料理～
113	古式そば道場祖谷そばランチ
114	大歩危ハニカム体験（院茶詰め体験）
115	大歩危遊覧船とジオガイド
116	ジオガイドと歩く池田町歩き
117	ひらら焼きワークショップ
118	善藏寺アニマルミステリー
119	千年のかくれんぼ 秘境・奥祖谷ツアー
120	八合齋鑑賞タクシープラン
121	祖谷溪ボタリングツアー
122	祖谷のかずら橋
123	落合集落
124	祖谷郷（小使小僧／ひの字溪谷）
125	妖怪屋敷「道の駅大歩危」
126	ラフティング
127	そばの花咲く嶺南観光農園
128	土釜
129	半田そうめん
130	道の駅貞光うゆう館
131	鐘楼を築き二層うだつの町並み
132	三木新集落の農家で団子づくり
133	折目郡で素麺ランチ
134	鳴滝
135	東まよし町Society5.0いちご・いい知恵実証エリア
136	吉野川カヌー
137	加茂の大クス
138	いちご狩り体験

74	山の中のリゾート「CAMP PARK KITO」でのアウトドア体験
75	雨つらぎ
76	木頭ゆず祭り
77	実生ゆず、牟岐の押し寿司
78	出羽鳥、鳥そうめん
79	牟岐大鳥、阿波釣法、千年サンゴ
80	ウォータースポーツや狩猟体験など自然の中でのアクティビティ「むぎ青空プロジェクト」
81	新鮮なカツオを育てる「カツオのたたき作り体験」
82	モラスむぎ
83	あじさいロード
84	うみがめ博物館レッタ
85	ひわざうみがめトリアスロンコース
86	四国八十八箇所第23番札所・薬王寺での「写経体験」
87	SUP
88	ジュノーケリング
89	シーカヤック

阿波藍染め体験
アワーケーション
四国遍路～四国遍路を世界遺産に～ワールドマスターズゲームズ2027関西
とくしま4K+NEXT～4K・VR徳島映画祭～
四国まんなか千年ものがたり
マチ★アソビ
とくしまマラソン
とくしまのブランド農畜産物
四国の右下ロードライド
農村舞台
シャワークライミング
世界農業遺産「にし阿波の傾斜地農耕システム」



53	藍まるごと体験ツアー
54	心おどりと心とどまるサステナブルツアー
55	全国初野球によるスポーツツーリズムティーボールツアー
56	EARTH SHIP TOUR
57	四国最東端をめぐる歴史文化体験ツアー
58	LEDの体験・参加型ツアー
59	阿南市の特産品・竹を用いた「阿波踊り竹人形づくり体験」
60	伝統的な花火や最新の技術を使用したミュージック花火などの鑑賞も可能な「花火づくり体験」

1	阿波踊り
2	吉野川淨瑠璃クルーズ
3	吉野川サンセットクルーズ
4	あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）
5	徳島県立文学資料館
6	徳島県阿波十郎兵衛屋敷
7	阿波おどり会館
8	ひょうたん島クルーズ
9	阿波木偶文化資料館「人形のムラ」
10	徳島ビジネスチャレンジメッセ
11	四国八十八箇所の旅の始まり
12	鳴門の満潮
13	「第九」アジア初演の地 板東
14	鳴門ウチノ海フライントクルーズ
15	Naruto Sake Story～鳴門酒蔵街道
16	鳴門ウチノ海夜釣りプラン
17	お通路衣装でお参り体験！
18	大塚国際美術館
19	満潮観潮船
20	大鳴門橋架橋記念館EDDY
21	大鳴門橋遊歩道の道
22	未来に繋げる持続可能な海の幸（鱈）を目指して
23	恩山寺、立江寺、恩山寺道、立江寺道
24	アワガミファクトリー 1300年の歴史を持つ阿波和紙手漉き体験
25	美郷の梅酒
26	空海をたどるいやしの道ウォーク
27	大地の至宝「阿波の土柱」
28	たらいうどん発祥の地
29	「農」と「食」が人を紡ぎ、次世代へ～まるごとAWAファーム～
30	「GOTTSO美～Rナス」に夢を乗せて
31	大切に、長く使いたい、伝統の技でつくる「大久保鍛冶屋」の手打ち刃物
32	SDGsの先駆け、元祖阿波勝浦ゼツギひな祭り
33	徳島県勝浦町・上勝町SDGsオーダーツアー
34	上勝町ゼロ・ウェイスト体験ツアー
35	～苔の秘境でリラクゼーション～ 山犬嶽トレッキングツアー
36	～上勝の伝統的なお茶づくりを後世へ～しおぶちゃんの上勝阿波晩茶飲み比べ体験
37	～山の恵みと集落の伝統的な暮らしの伝承～八重地花野郎・里山体験ツアー
38	～ゼロ・ウェイストをこことん楽しむ～地産地消のクラフトビールRISE/WINブルワリー見学とBBQランチツアー
39	～上勝発・日本の食文化を楽しむ～いろどり山散策というどり体験付きディナー
40	雄大で魅力あふれる大川原高原
41	サステナブルベスト～食をきっかけとして地域を知ろう～
42	農林水産総合技術支援センターフェア
43	摘果すだちの商品化
44	神山アーティスト・イン・レジデンス
45	松茂町交流拠点施設（マツシゲート）
46	船上花火鑑賞ツアー
47	日本産産でつながる徳島「四国遍路」×「藍のふるさと 阿波～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて～」
48	道の駅いたの
49	落合ブルーベリー園
50	p-chyna cafe
51	LATTE いたのジェラート
52	徳島のおもちゃ美術館

万博に向けた協賛制度について（案）

【資料3】

「県民が参画し、県民が創る万博」のコンセプトのもと、官民連携により、万博に向けた取組を推進するため、企業・団体・個人からの協賛を募る仕組みを構築する。

※制度検討のため設置したワーキング・チームにて協議

（商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、阿波銀行、徳島大正銀行）

制度概要

(1)対象者：事業者及び個人

(2)種別・金額

①協賛金

1万円以上

②物品の貸与・役務の提供

100万円相当以上

(3)協賛金の受入方法 右図のとおり

	事業者	個人
県外	企業版ふるさと納税	個人版ふるさと納税
県内	寄附金	個人版ふるさと納税 (県産品等の返礼品対象外)

協賛特典

「認定証(仮)」を発行するほか、次のような特典の提供に向けて調整していく

内容		1万円以上	10万円以上	50万円以上	100万円以上	300万円以上
協賛金	会場広告(※調整中)					○
	催事会場広告(※調整中)				○	○
	スタッフユニフォーム(※調整中)			○	○	○
	まるごとパビリオン広告(※調整中)		○	○	○	○
	HP掲載	○	○	○	○	○
	チラシ掲載	○	○	○	○	○
	呼称使用权	ブロンズパートナー	シルバーパートナー	ゴールドパートナー	プラチナパートナー	プレミアムインディゴパートナー
物品貸与/役務提供	名称表示権				○	○
	呼称使用权				サプライヤー	

・特典については累計額を適用
・広告掲載について関西広域連合等と今後協議

2025年大阪・関西万博と地域活性化について

令和5年11月7日開催 近畿ブロック知事会議

内閣官房 国際博覧会推進本部事務局 提出資料より抜粋

自治体の万博参加の特徴

① 他に類を見ない 大きな人流の創出

国内外から2,820万人が来場
海外からは350万人、参加国の政府や
ビジネス関係者も来訪

▶ 会場を起点にした観光誘客や、
参加国・海外企業との関係づくりの機会

② 自治体の魅力発信のチャンス

催事の実施などを通じ会場内での自治体の
PRが可能

▶ 1日あたり10万人以上の来場者
低い集客コストで自治体の魅力を発信

③ こどもたちにとっての 代えがたい学びの場

テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」
コンセプト「未来社会の実験場」に沿った、
多様な方々が参加するコンテンツが集積

▶ 日本・世界の文化やSDGsの取組、
最新技術を学び、体験できる機会

④ 未来社会の実現や SDGsに向けた機運の高まり

会場内だけでなく、TEAM EXPO等を通じ
全国で万博を契機にした共創の取組が
拡大

▶ 自治体として新たなチャレンジに踏み
出す機会

万博交流イニシアチブの概要（各省施策との連携）



自治体

■ 万博国際交流プログラム

ナショナルデー等を活用し、全国自治体の子ども・若者等の海外交流を促進。2024年度からの実施に向け、モデル事業を実施中。

万博を契機とした 交流人口の拡大

万博のメリットを
日本全国が享受



観光



■ 被災地復興の情報発信

復興状況や被災地発の最先端技術の情報発信。会場と福島を繋ぐツアーを実施。

■ 来場者の全国への誘客促進

万博来場者の全国各地への誘客のため、各地の観光コンテンツ等を登録し、国内外の来場予定者に直に発信するポータルサイトを博覧会協会が構築し、2024年度から運用予定。



教育・子ども

■ 修学旅行等の促進

修学旅行・校外学習で万博を訪れていただけるよう、教育関係者、旅行事業者等に情報発信。利用しやすい学校団体割引料金も設定（小・中学生団体1,000円など）。

文化・スポーツ



■ 「日本博2.0」の展開

万博を通じた文化発信に向け、最高峰の文化資源を更に磨き上げる取組を支援。今年度は、委託型・補助型計48事業を採択し、全国で実施中。

子ども（修学旅行・校外学習） —万博の教育の場として活用—

連絡先：
内閣官房国際博覧会推進本部事務局 天野、上田
TEL：03-3519-3614

- 万博は、社会が直面する課題の解決に向けた最先端の知見や世界の考えを示す機会であり、子供たちにとっても学びの多い場になります。
2025年度の修学旅行や校外学習の場として、万博をぜひご活用ください。
- 修学旅行・校外学習で活用いただける、学校団体割引券は非常にお得な料金としています。
- 事前・事後学習にも活用できる、SDGsについて学ぶための学習コンテンツをご用意しているほか、学校現場での行先の検討に資する情報発信を、随時行っています。

学校団体 料金

高校生

前期学校団体割引券
(開幕から7/18 まで)
後期学校団体割引券
(7/19 から10/13 まで)

2,000 円

2,400 円

中学生
小学生・園児

1,000 円

一般的な学校での修学旅行検討スケジュール

小学校

自治体によるが、早ければ
2023年度に決定

2023年4月～ 方面の決定
～詳細行程決定

中学校

2025年度の3年生が入学する
2023年度に決定

2023年4～6月 方面の決定
2023年9～11月 交通・宿泊の予約
詳細行程決定

高校

2025年度の2年生が入学する
2024年度に決定

2024年4月～ 方面の決定
～詳細行程決定

※校外学習については、一般的に前年度から当年度の1学期までの間（2024年4月～2025年7月）で詳細決定

学習コンテンツ



- ✓ 万博を題材に、SDGsについて学ぶ「**教育プログラム**」を提供（今年度は12/27まで協会が申込受付中、無償）
- ✓ 総合的な学習の時間等のほか、修学旅行や校外学習の事前・事後学習にも活用可能

学校現場への情報発信

- 文部科学省から通知発出（2023/3/14&8/15）
→万博の修学旅行等への活用について周知
- 博覧会協会ウェブサイトにて教育旅行特設ページを開設（2023/3/30）
→パビリオンの情報など会場で学べる内容や、準備状況について随時更新中
- 情報発信メーリングリストの構築
→2023/3/30以降、参考情報を随時配信中
登録先：naikaku.expo2025edu.n2k@cas.go.jp

2023 9/15 金 ▶ 12/31 日

一般参加催事を
募集します!



Join2025

くわしくは
こちらから!



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

THAT ONE STEP WILL SHIFT THE FUTURE.

その一歩が、未来を動かす。

募集
期間

2023年

9/15 金 午前 12:00

2023年

12/31 日 午後 11:59まで

※日本時間

一般参加催事募集にあたって

2025年日本国際博覧会では、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして、国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無に関わらず、多様な方々の**社会課題解決**や**未来創造**への**“挑戦”**を応援する場を提供します。

万博を通じ、挑戦者の想いを社会が後押しすることで、共感の輪が広がり**社会課題解決のキッカケ**となることを目指します。ワクワクする未来を身近に感じられるよう、参加型・発表型・展示型など幅広い体験の場を**心揺さぶるエンターテインメント**で表現し、繋がりを生み出せる力のあるイベントを集めたいと思います。

参加型のイベントでは、

「まつり」など地域のコミュニティが一体となって参加できる場を提供致します。地域の魅力や文化を表現したり語り合ったり、アイデアと情熱が結集し、社会課題へのアプローチを共創しましょう。
例：祭り、ワークショップ、パレードなど

発表型のイベントでは、

挑戦者のアイデアやストーリーを発信する場を提供致します。自分の想いや考えをエンターテインメントで表現し、未来へ向けてメッセージを発信しましょう。
例：ダンス、舞踊などの演目発表、プレゼンテーションスタイル、音楽コンサート、お笑いイベントなど

展示型のイベントでは、

多様な文化や芸術の発表の場を提供します。展覧会方式、アートインスタレーションなど地域の伝統と新しい表現形式が融合し、未来への展望を示しましょう。

この万博の世界へ発信できる機会にて、主役となる参加者の様々な想いを形にし、ひとりひとりの**「挑戦」**が**未来を動かす一歩**へと繋がっていく場を創って参りたいと考えております。
未来をつくる皆さまの熱い想いのこもったイベント企画をお待ちしております。

募集から実施までの流れ

2023年9月～12月

公募

- エントリーフォーム記入
- 企画書提出

2024年1月～3月

審査

- 応募書類に基づいたヒアリング及び書類審査
- 審査結果の通知(4月予定)

2024年4月～
2025年3月

調整・制作

- 説明会の実施
- 本申請・本登録
- 催事実施決定
- 企画の実施に向けた各種調整

2025年4月～

実施

- 大阪関西万博開幕

「大阪・関西万博」とくしま拳県一致協議会設置要綱

(設置)

第1条 徳島県における「大阪・関西万博」に向けた取組みを県を挙げて強力的に推進するため、各界各層の代表者や、有識者からなる「『大阪・関西万博』とくしま拳県一致協議会」(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 「大阪・関西万博」に向けた徳島県の取組方針や基本計画等の検討
- (2) 「大阪・関西万博」に向けた徳島県の機運醸成
- (3) その他、「大阪・関西万博」に向けた徳島県の取組みの推進に必要な事項

(組織)

第3条 協議会は、別表1に掲げる委員をもって構成する。

- 2 協議会には、会長及び副会長を置く。
- 3 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、再任されることができる。
- 5 委員の任期が満了となったとき、委員から特別の申し出がない限り自動的に再任されるものとする。

(検討部会)

第4条 第2条の事項を検討するために必要な事項について検討を行うため、委員会に部会を置くことができる。

- 2 部会は、次項に規定する部会員で構成する。
- 3 部会員は、委員たる団体・法人の職員等又は検討的知識を有する者から次項に規定する部会長が、事務局との調整の上、指名する者をもって充てる。
- 4 部会に部会長及び副部会長を置く。
- 5 部会長は、会長の指名により選任する。
- 6 副部会長は、部会員の中から部会長の指名により選任する。
- 7 部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(会長及び副会長)

第5条 会長は、知事が務める。

- 2 副会長は、会長の指名により選任する。
- 3 会長は、協議会の会務を総理する。
- 4 会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名した副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は会長が招集する。

- 2 会長は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、その意見を聴取することができる。

(事務局)

第7条 協議会の事務を処理させるため、徳島県政策創造部万博推進課に事務局を置く。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和4年1月24日から施行する。
- 2 この要綱による協議会の最初の委員の任期は、第3条第3項の規定にかかわらず、令和5年3月31日までとする。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年7月15日から施行する。